

現地状況写真集 (3/8)

Kabo 郡 Guzu-Guzu ダム貯水池と附属の浄水場



<ダム貯水池と附属の浄水場>

浄水場は沈殿槽・濾過槽を備え塩素滅菌を行っている。人口 10,000 人以上の近隣村落に配水し、共同水栓によって給水している。同施設は、州政府によって 2 年前に完成した。この地域は、地下水が部分的にしか存在しないため、井戸の成功率が低く、地下水を得るのが困難と言われている。

Shanano 郡 Shanano 村



< Shanano の町並み >

左写真は Shanano 地方政府の建物。

Gawarzo 郡 Salihaka 村



<ハンドポンプ付き深井戸>

この村には、以前ギニアウォームが流行していたが、安全な水を提供する事により、現在は殆どみられなくなった。

現地状況写真集 (4/8)

Rimin 郡 Rimin Gado 村



近隣 5,000 人以上の村落住民がこの黄褐色に濁った池の水を飲んでいる。この地域はギニアウォームの流行地域でもあり、その他の水因性疾病も多く発生している。

Kabo 郡 Garo 村



<風力ポンプ付き手掘り浅井戸>

この井戸は 30 年以上前に建設されたが、10 年以上前から風力ポンプが故障したままであり、住民はバケツで井戸水を汲み上げている。

Kabo 郡 Garo 村



<共同水栓の状況>

この給水システムの水源は池水であるが、現在浄水場の薬品切れのため給水停止中である。村民は手掘り浅井戸や池の水を飲まざるを得ない事からギニアウォーム、その他の水因性疾病の原因となっている。



<民家のトイレ>

カノ州では自宅内に設置したピット式トイレが主流で普及率が高いが、VIP 式トイレは学校や一部の施設に限られる。